

新たな重要航空遺産の認定について

四式戦闘機「疾風」と三式戦闘機「飛燕」

日本航空協会 航空遺産継承基金事務局

日本航空協会は、歴史的文化的に価値の高い航空遺産の意義を広く皆様に知っていただくとともに、後世に遺していくための一助となるべく「重要航空遺産認定制度」を2007年に定めました。

「重要航空遺産」の認定に当たっては、以下の3つの要件を満たしていることを条件とし、航空遺産継承基金の専門委員会での審議を経て認定しています。

1. 航空史または航空技術史の上で意義を有すること
2. 歴史的情報を留めた固有の状態を保持するなど文化史的価値を有すること
3. 現存する資料数が極めて少ないなど、希少性が高いこと

2008年から2019年までに10件の重要航空遺産を認定しています。詳細はホームページをご参照ください。



<https://www.aero.or.jp/isan/heritage/aviation-heritage.htm>



② 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館にて2023年3月25日。左から岐阜県議会・加藤大博副議長、各務原市・浅野健司市長、岐阜県・古田肇知事、日本航空協会・篠辺修会長



① 知覧特攻平和会館にて2023年2月14日。左から知覧特攻平和会館・塗木光久館長、南九州市・塗木弘幸市長、日本航空協会・篠辺修会長、江塚春夫専務理事（提供 知覧特攻平和会館）

この度、四式戦闘機「疾風」（知覧特攻平和会館に展示）と三式戦闘機「飛燕」（岐阜かかみがはら航空宇宙博物館＝空宙博に展示）をあらたに重要航空遺産として認定しました。

四式戦闘機「疾風」の認定証贈呈式は2023年2月14日（認定日）に、知覧特攻平和会館で開催されました。式では南九州市・塗木弘幸市長に日本航空協会・篠辺修会長から認定証と記念プレート进行贈呈しました（写真①）。

三式戦闘機「飛燕」の認定証は2023年3月25日（認定日）に、空宙博のリニューアル5周年記念式典の中で贈呈させていただきました。岐阜県・古田肇知事に重要航空遺産認定証を、各務原市・浅野健司市長に記念プレートを日本航空協会・篠辺修会長から贈呈しました（写真②）。

今回の認定は2020年からのコロナウイルス感染症流行の影響を受けて認定する時期に遅れが生まれました。コロナウイルスの位置付けが2類から5類に変わり、しばらく我慢していた旅行をご検討中の方も多いことと思います。インターネットや書籍・雑誌で様々な情報が得られますが、実際に同じ空間に身を置いてその存在を肌で感じてみるとまた新たな気づきがあるのではないかと思います。ぜひ、知覧特攻平和会館や空宙博をご旅行先の候補に加えていただきたいと思います。

四式戦闘機「疾風」

(提供 知覧特攻平和会館)

所有者 南九州市

展示場所 知覧特攻平和会館

認定理由 四式戦闘機「疾風」(以下、「疾風」)は第2次世界大戦までの日本の航空機開発の技術的到達点を示している。「疾風」は約3,500機が製造されたが、現存するのは知覧特攻平和会館の「疾風」(以下、本機)だけであり、同機の稀少性は高い。本機は戦後にアメリカで飛行可能な状態にされたが、機体各部に製造時、大戦時のオリジナルの状態を保っていて文化財的価値は高い。以上の点から、本機は貴重な航空遺産と言える。

なお、本機は2020年11月17日、南九州市指定文化財(有形文化財 歴史資料)に指定された。知覧特攻平和会館では2017年から本機の文化財的調査に取り組んでおり、その成果を報告書に纏めている。



(提供 知覧特攻平和会館)



油圧システムの状態を調査する様子 (提供 知覧特攻平和会館)



陸軍四式戦闘機 「疾風(1446号機)」 保存状態調査報告書Ⅰ

購入方法

1,500円(税込)にて知覧特攻平和会館で販売されています。郵送をご希望の方はFAXか電話で以下にご連絡ください(送料・振込手数料が必要となります)。

知覧特攻平和会館 Tel:0993-83-2525 Fax:0993-83-4859

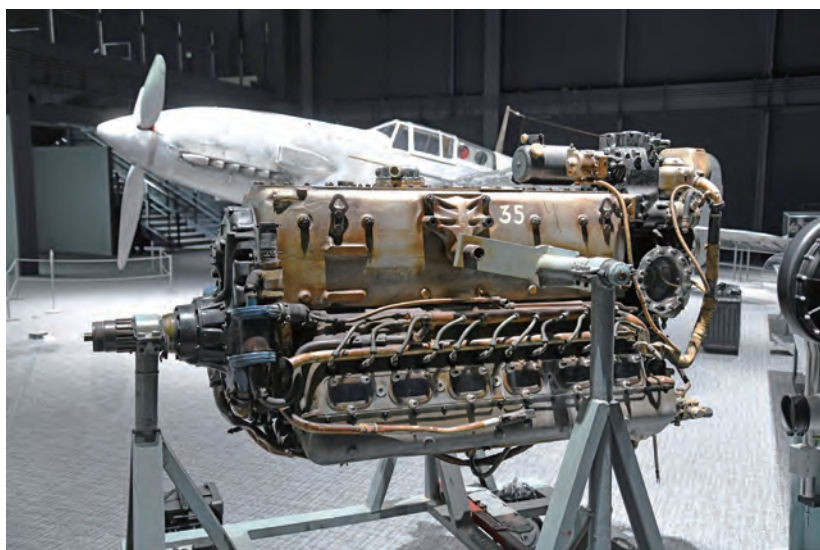
三式戦闘機「飛燕」

所有者 一般財団法人日本航空協会

展示場所 岐阜かかみがはら航空宇宙博物館

認定理由 三式戦闘機「飛燕」(以下、「飛燕」)は第2次世界大戦までの日本の航空機開発の技術的到達点を示している。「飛燕」は約3,000機が製造されたが、現存、航空機として完全な姿で展示されているのは岐阜かかみがはら航空宇宙博物館の「飛燕」(以下、本機)だけであり、同機の稀少性は高い。本機は2015～2018年に行われた文化財としての修復と調査により、機体各部にオリジナルの状態を遺していることが確認され文化財的価値は高い。以上の点から、本機は貴重な航空遺産と言える。

(『三式戦闘機「飛燕」二型6117号機の記録』を発行いたしました。P.35をご覧ください。)



「飛燕」のハ140エンジン



羽布が張り直されたラダーとエレベーター



修復されたコックピット